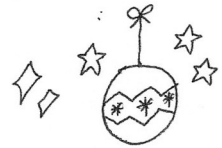




ももぐみだより



令和5年12月20日

常盤幼稚園 筒井明日香

舞い散る木枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の言われを感じるこの頃。
2学期、様々な行事を乗り越えた子ども達各友達と過ごすことが一段と楽しく
なってきたようです。

9月、運動会の糸東習では、毎日暑い中、園庭でかけこや踊りの糸東習を頑張りました。
当日も、元気いっぱいにおぼくらはちいさなかいぞくを踊ってくれました。
そして、言ひ小意に新しいお遊戯会。おぼけごこの遊びが大好きな子ども達が
楽しく糸東習できたらいいなと考え、もも組は『ももぐみ おぼけやしき』と題しました。
クラスでCDを流していると、友達同士で踊っていたり、「衣装はこんなのを着るよ〜」と
食布っておくと、イメージも膨らみ、少しずつお遊戯会の日が近づいていることを
楽しみに過ごしていました。当日は、沢山のお客さんを前にドキドキして、
いっもより(ちよびり?)取心ずかしそうにしている姿もありましたが、そんな姿も可愛らしかったです。
初めてのお遊戯会、日々の糸東習で一人一人の成長を見ることができました。中々
また、糸東習の為に、自由遊び→片付け→入室をする習小貫が少しずつ身に付き、
“まだ遊びたい”という気持ちを持ち替えられるようになっていきました。
糸東習があることを事前に伝え、見通しが持てることで、「もうすぐ片付けだね」と気が付き、
安心して過ごす姿が見られました。

行事を通して、一人遊びが好きな子ども、友達との関わりが増えていきました。
誰かがお休みだと、「今日は〇〇君 お休み寂しいね。お風邪なの？」と聞いて
きてくれたり、「今日も〇〇ちゃんとお石少場しようと思ったのに〜」なんて、そんな声も
聞こえました。他にも、一糸着に隣で靴を履く友達の靴を見て、「〇〇君 靴かわった?
かっこいいね!」と声を掛けている子がいきました。友達の小さな変化に気がつけるのも、
日々一糸着に過ごしているからこそなのだなと感じます。

色々なことに挑戦し、心も身体も大きくなったもも組の子ども達。自分のやりたい遊びを
思い切りする姿、「先生見て!」と嬉しそうに教えてくれる姿、どの姿も愛おしい日々です。

2学期も、沢山のご理解とご協力ありがとうございました。
年末年始、ご家族であたたかくしてお過ごしください。

